

株式会社UCS(8787) 2015 年 2 月期決算発表

1. 経営成績

〔単位:百万円〕

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
2015 年 2 月期 (前年同期比)	18,428 (6.6%)	3,663 (10.1%)	3,664 (10.1%)	2,150 (5.7%)
2014 年 2 月期 (前年同期比)	17,294 (3.4%)	3,325 (32.3%)	3,329 (32.2%)	2,034 (45.4%)

2. 部門別概況

(1) 包括信用購入あっせん(クレジットカードショッピング)

アピタ、ピアゴ店舗におけるカード会員限定の割引企画やグループ内外の加盟店との営業企画の実施により、請求単価の増加やカード稼働率の向上を図り、ショッピング取扱高の拡大に取組みました。加えて、リボ・分割払いのプロモーションを強化し、残高の拡大に取組みました。この結果、取扱高は、6,047 億 86 百万円(前年同期比 7.4%増)、営業収益は、122 億 98 百万円(前年同期比 4.5%増)となりました。

(2) 融資

貸金業法の総量規制の影響により、引き続き厳しい状況で推移いたしました。この結果、取扱高は、135 億 83 百万円(前年同期比 3.0%減)、営業貸付金残高は 122 億 34 百万円(前事業年度末比 9.6%減)、営業収益は、22 億 85 百万円(前年同期比 11.4%減)となりました。

(3) 電子マネー

アピタやピアゴの直営売り場に加え、専門店やサークルKサンクス等での取扱いを開始するなど利用拠点の拡大に取組みました。新規の会員獲得は順調に増加し、当事業年度末におけるユニコカード会員数は 113 万人となりました。この結果、取扱高は 1,064 億 71 百万円(前期 588.0%増)と好調に推移し、カード発行手数料等を合わせた営業収益は 12 億 5 百万円(前期比 494.1%増)となりました。

(4) 保険代理業

損害保険はグループ企業、従業員向けの保険を中心に堅調に推移しました。また、生命保険は、保険ショップの営業力強化に取組みました。この結果、営業収益は、16 億 75 百万円(前年同期比 0.9%増)となりました。

以上の結果、その他の収益と合わせて、全体の営業収益は、184 億 28 百万円(前年同期比 6.6%増)となり、3 期連続の増収となりました。

3. 営業費用

ショッピング取扱高増加に伴うポイント費用の増加により販売促進費が増加いたしました。また、ユニーグループ・ホールディングス株式会社のCMS(キャッシュ・マネジメント・システム)導入効果により、支払利息が低減しました。この結果、営業費用は、147 億 65 百万円(前年 同期比 5.7%増)となりました。

4. 営業利益・経常利益・当期純利益

以上の結果、営業利益は、36 億 63 百万円(前年同期比 10.1%増)、経常利益は、36 億 64 百万円(前年同期比 10.1%増)、当期純利益は、21 億 50 百万円(前年同期比 5.7%増)となりました。